

岩手山

概況

今月の火山活動は穏やかに経過しましたが、引き続き火山活動の推移には注意が必要です。
地震活動に大きな変化はありませんでした。
黒倉山山頂の噴気の高さは 100 m 以下で経過しました。

地震活動の状況

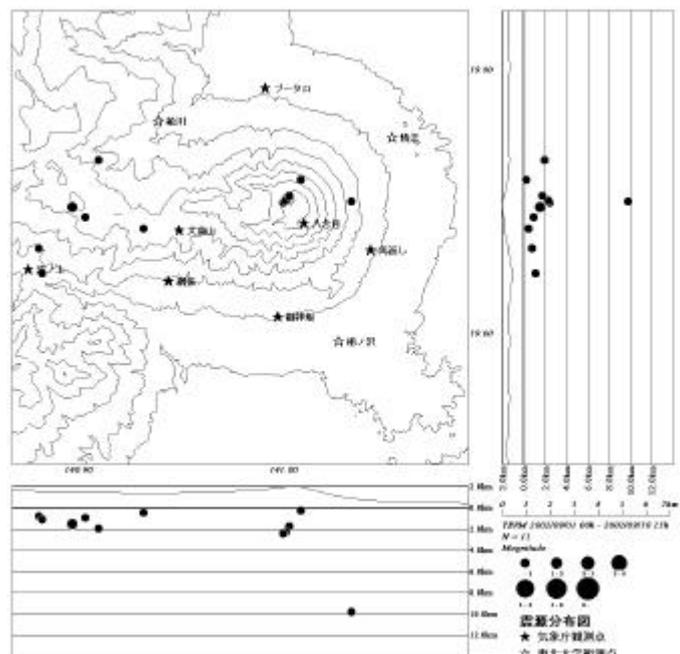
火山性地震の月合計回数は 42 回と先月(67 回)より少なくなりました。
・東岩手山(山頂付近)では、やや深いところ(深さ 10km 前後)を震源とする低周波地震の活動及び浅いところを震源とする地震活動共に穏やかに経過しました。
・西岩手山(大地獄谷～姥倉山)では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は少ない状態が続いています。
・岩手山西側では、引き続き滝ノ上付近、三ツ石山周辺で地震が発生しています。
火山性微動は、観測されませんでした。
モホ面付近(深さ 30km 前後)が震源とみられる低周波地震は、観測されませんでした。

噴気活動の状況等

遠望観測(監視カメラ)では、黒倉山山頂の噴気の高さは 100m 以下で経過しました。



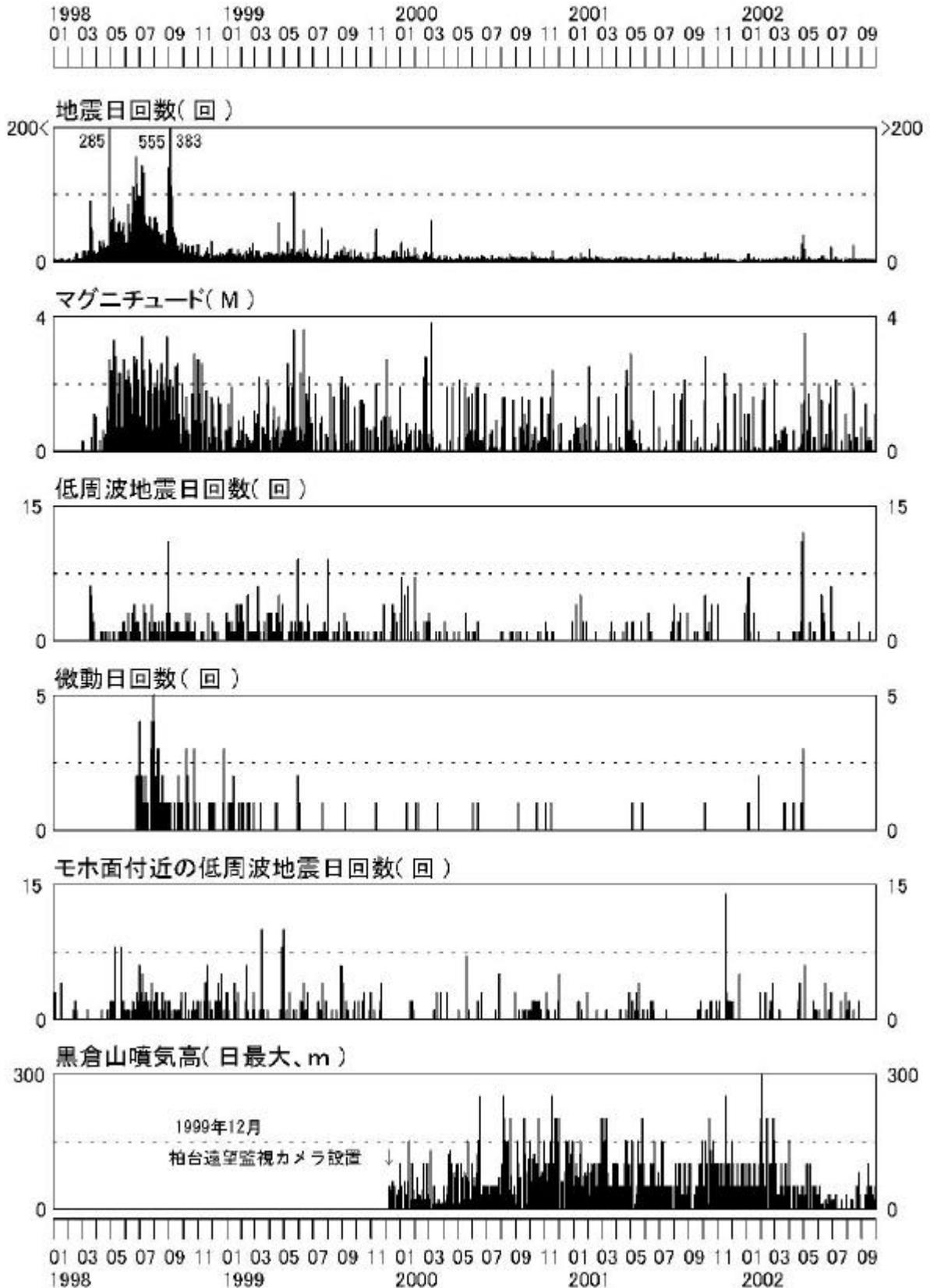
岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図
(2002.09.01 ~ 09.30)

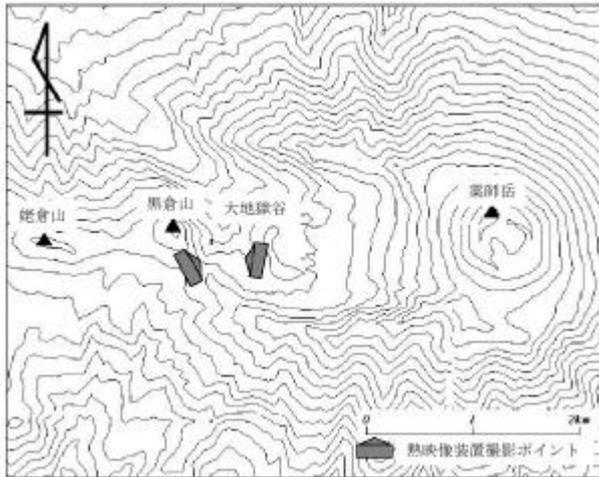
岩手山 活動一覽

1998/01/01~2002/09/30



現地観測

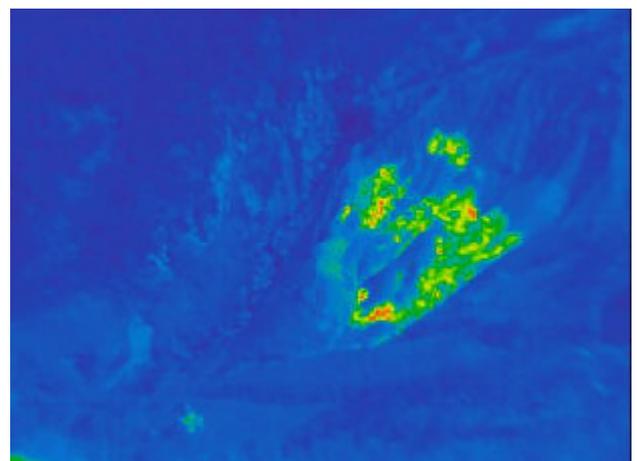
12 日、13 日山頂付近から大地獄谷、黒倉山～姥倉山にかけて行った現地観測の結果、前回（5 月 29 日、30 日）に比べて噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はありませんでした。



赤外熱映像観測点図



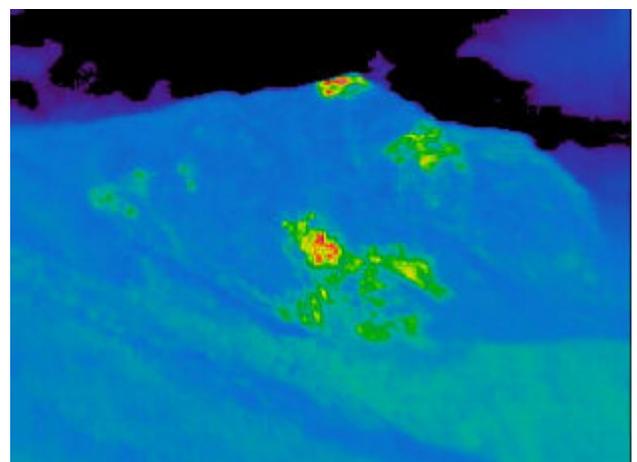
大地獄谷の噴気（高さ 20m）



大地獄谷の温度分布
（広い範囲に渡って高温になっている）



黒倉山山頂付近の噴気地熱地帯
（山頂付近の噴気は高さ 30m）



黒倉山山頂付近の温度分布
（噴気孔付近が高温になっている）